

令和6年4月17日

神戸市長 久元 喜造 様

この度、ホテルマネジメントインターナショナル株式会社様が、神戸市内をはじめ、国内7か所のホテルについて、世界最大のホテル・チェーンであります「マリオット・インターナショナル」様とリブランディング・プロジェクトに関する契約を締結されることになり、心よりお慶び申し上げます。

今後、各ホテルがマリオットブランドを冠し、さらに飛躍されることを願ってやみません。

さて、今年度、神戸市は阪神淡路大震災30年の節目の年を迎えます。

1995年に神戸の街が壊滅的な被害を受け、これまで多くの困難を乗り越え、復旧、復興に取り組んでまいりました。

また、ここ10年では、街づくりを前に進めるため、神戸の玄関口である都心三宮エリアを中心に様々なプロジェクトが動き出しました。

21年の阪急三宮駅ビル開業を皮切りに、29年の開業をめざし、商業、宿泊施設を併設した西日本最大級の中長距離バスターミナル、JR三ノ宮駅新駅ビルの建設が始まっています。

また、ウォーターフロントエリアでは、21年にアクアリウムを中心とした神戸ポートミュージアムが開業し、新たな人の流れや賑わいが生まれています。本年4月には、港町神戸のランドマークであるポートタワーのリニューアル、25年には1万人規模のアリーナが完成し、新たな神戸のランドマークになろうとしています。

さらに、25年には神戸空港国際チャーター便の就航、30年頃には国際定期便の就航も予定されており、神戸がダイレクトに国外へのゲートウェイとなります。

このような状況の中、貴社のホテルが世界的に有名な「マリオット・インターナショナル」へリブランディングされることは、神戸市にとっても大きな飛躍となり、観光業の発展だけでなく、経済の成長にも大いに貢献することが期待できます。

今後も貴社と神戸市の継続的な協力と連携を大切にしながら、この度のリブランディングが神戸の未来に素晴らしい希望と繁栄をもたらすことを祈り、祝辞とさせていただきます。